

○青森森林管理署の「採材現地検討会」に参加しました。

青森事務所では毎年、各森林管理署等の採材現地検討会に参加し、技術指導や情報提供などを行うことで、国有林材を円滑・効果的に活用するように努めています。

平成30年7月20日(金)に青森県東津軽郡外ヶ浜町の尻高川国有林で開催された採材現地検討会に、青森事務所から3名が参加してきました。

梅雨時期による雨模様が続いていましたが、この日は快晴となり蒸し暑いなかで、総勢40名を越える関係者が参加しての現地検討会でした。

青森森林管理署管内の生産事業箇所では貴重な資源である「青森ヒバ」を生産しており、今回はその青森ヒバの生産現場の中で、広葉樹の採材について検討しました。

伐倒済みで主たる分岐点で玉切った広葉樹のクリ、ホオ、ナラの丸太4本について、それぞれ1本ずつ採材検討した後、実際にチェーンソーで玉切ることで丸太の欠点を確認するなど、採材の考え方について意見交換を行いました。

青森事務所からは最近の情勢を踏まえた採材の指導及び情報提供と、最後に労働災害対策を含めた講評をさせていただきました。

青森事務所では今後も国有林材の有効な資源活用に関与していきたいと考えています。



全 景



ホオノキ採材検討



クリ玉切り確認